

2025年9月23日（火・祝） 1954年3月1日・米ビキニ水爆実験被災事件

久保山愛吉氏追悼焼津行動に参加しましょう！

I. 墓参行進 浜当目・弘徳院へ（9:30～10:20）

◆JR焼津駅南口（集合 9:10・出発 9:30）

II. 墓前の誓いのつどい（10:20～11:00）

◆弘徳院にて、献花・墓参

III. 9・23 焼津のつどい

（13:30～16:00 *開場 13:00）

【会場】焼津市文化センター小ホール

焼津市三ケ名1550番地 電話番号 054-627-3111

駐車場 焼津市文化センター駐車場（100台程度）

【内容】

- ◆開会あいさつ 木藤功静岡県原水協理事長
- ◆来賓あいさつ 中野弘道焼津市長
- ◆記念講演 山本義彦静岡大学名誉教授・第五福竜丸平和協会顧問
「被爆80年にあたり、第五福竜丸事件を振り返って」（仮題）
- ◆文化行事 うたごえの皆さんが会場参加者とともに歌う
一体感のある歌唱
- ◆特別発言 原水爆禁止世界大会に参加した県内高校生たちの報告
- ◆会場からの自由発言
- ◆閉会あいさつ 成瀬寛3・1ビキニデー静岡県実行委員会運営委員会代表

主催：2025年3・1ビキニデー静岡県実行委員会

メールアドレス antinuke@hotmail.co.jp

【連絡先】

原水爆禁止静岡県協議会 ☎054-253-1854

静岡県労働組合評議会 ☎054-287-1293

静岡県原水爆被害者の会 ☎0558-78-0489

静岡県生活協同組合連合会 ☎054-204-2348

よびかけ

人類史上最初の水爆実験の犠牲者、第五福竜丸の無線長久保山愛吉さんが亡くなられて71年目の秋を迎えます。今年もその命日にあたる9月23日、焼津市の弘徳院で墓前のつどいを行います。

今年は、広島・長崎の被爆から80年の節目にあたります、ウクライナ、ガザでの戦争終結が見えず、核兵器の使用も危ぶまれる中、8月原水爆禁止世界大会には多くの海外代表が参加しました、そこでは、一刻も早い戦争終結と核抑止力論の打破が強く訴えられました。

核兵器の製造、開発、使用などを禁止する「核兵器禁止条約」は94カ国が署名し、73カ国が批准しています。世界で唯一の戦争被爆国である日本は、いまだに参加していません。日本政府に対する働きかけを強めることが求められます。

第五福竜丸の被災をきっかけに核兵器反対の署名運動は全国へと広がりました。私たちは、久保山愛吉さんをはじめ被爆の影響で亡くなられた第五福竜丸乗組員の方々に深く哀悼の意を表します。

「禁止条約参加署名」「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書」採択運動を広げ、日本政府に核兵器禁止条約への参加を強く求めます。

被災72年、2026年3・1ビキニデー集会の成功をめざす取り組みとして、みなさんの参加を心からよびかけます。

原水爆の被害者は、私を最後にしてほしい

久保山愛吉

ヒバクシャとその遺族が生きているうちに、一発残さず核兵器をなくしてください

久保山すず



第五福竜丸平和協会顧問
山本義彦氏

